

千大 亥 総 第 264 号  
令和 8 年 4 月 6 日

各 関 係 機 関 の 長 殿

千葉大学大学院医学研究院長  
三 木 隆 司 (公印省略)

中核研究部門 消化器治療学研究講座 先端応用外科学  
教授候補者の公募について (依頼)

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本研究院では、先端応用外科学 教授の退職に伴い、後任の教授候補者の選考を行うこととなりました。

つきましては、貴管下で適任者がございましたら、下記により候補者をご推薦下さるようお願いいたします。

敬具

記

#### 1. 選考方針

- (1) 消化管外科学における先端的な基礎的研究あるいは臨床研究において顕著な業績をあげ、これらの領域で研究を進めるための優れた指導能力を有する者。
- (2) 医学部附属病院において、食道・胃腸外科の診療を科長として実践し、優れた診療実績を有する外科医を育成するための指導ができる者。
- (3) 大学院医学研究院における研究及び大学院医学薬学府 (先端応用外科学担当) と医学部 [臨床テュートリアル、臨床病態治療学 I (消化器・栄養ユニット)、クリニカルクラークシップ (臨床実習 I)] の兼任教授として大学院生の教育・研究指導と医学部学生の教育に優れた指導能力を有する者。
- (4) 個人あるいはグループでの大型外部資金を獲得する能力を有する者で、科研費 (基盤 B 水準以上) 等の外部資金の獲得実績を有する者。
- (5) 新たな先進的研究、産学共同研究・受託研究を推進し、高引用論文の執筆実績、指導能力を有する者。
- (6) 大学院医学研究院教授にふさわしい人格を有する者。

※食道・胃腸外科は、肝胆膵外科、乳腺外科とともに、消化器・乳腺外科統合ユニットとしてユニット長のもと、消化管および腎移植分野を担当する予定です。

※本研究院では、任期制を採用しており、任期を 5 年 (再任可) としております (定年 65 歳まで)。

※原則、千葉大学新年俸制給与規程が適用になります。

※教育研究診療業績、その他の評価が同等であれば、女性の方を積極的に採用します。

#### 2. 応募締切日 令和 8 年 6 月 1 日 (月) 必着

### 3. 提出書類

- (1) 履歴書 (別添記載上の注意事項参照)
- (2) 業績目録 (別添記載上の注意事項参照)
- (3) 自己紹介 (様式任意) (別添記載上の注意事項参照)
- (4) 研究実績 (様式任意) (別添記載上の注意事項参照)
- (5) 診療実績 (様式任意) (別添記載上の注意事項参照)
- (6) 教育実績 (様式任意) (別添記載上の注意事項参照)
- (7) 応募理由書 (様式任意) (別添記載上の注意事項参照)
- (8) 手術症例一覧 (別添記載上の注意事項参照)
- (9) 主要論文別冊 (10論文以内)
- (10) 上記主要論文の要約 (各論文毎に日本語で400字程度)
- (11) 原著論文及び総説のDOI一覧  
(2) 業績目録「A. 原著」及び「C. 総説」に記載の英文論文 (別紙Excel様式)
- (12) 推薦状 (様式任意) ※署名又は押印
- (13) 以上の(1)～(7)を通し頁としたMS WordファイルおよびPDFファイル,並びに  
(8)(11)のExcelファイル及び(9)(10)(12)のPDFファイルをコピーしたUSBメモリ (別添記載上の注意事項参照)

### 4. 提出先及び問い合わせ先

- (1) 提出先 〒260-8670 千葉市中央区亥鼻1-8-1  
千葉大学大学院医学研究院長 宛  
(郵送は簡易書留とし、「先端応用外科学教授候補者応募書類在中」と朱書き願います。)
- (2) 問い合わせ先 千葉大学亥鼻地区事務部総務課人事係 (担当: 山田)  
Tel043-226-2003 E-Mail: inohana-jinji@chiba-u.jp